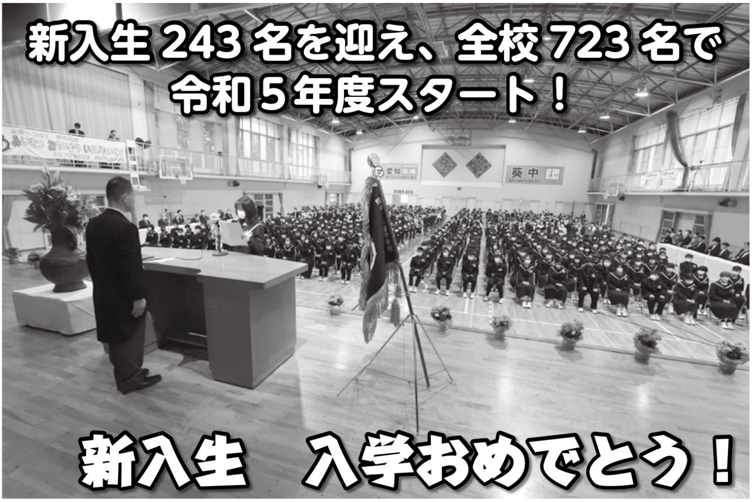

葵中新聞

発行所
岡崎市立葵中学校
（電話　21-0171）
（FAX　21-0172）
4月号

祝　入学・進級

校長　柴田　昌一

二四三名の新入生、二年生、三年生の皆さん、入学・進級おめでとうございます。保護者の皆様には、心よりお祝い申し上げます。

中学校の三年間は、心も体も大きく成長します。そして、卒業後は義務教育が終わり、それぞれの道を歩みます。私たち葵中職員は、お預かりした生徒が葵中学校で学べてよかったと思えるような学校にしたいと考えています。

そのためには、生徒が安心でき、自己存在感や充実感を感じられる「居場所づくり」が大切だと考えています。中学生は多感な時期であり、様々なことに悩み、喜びを感じ、成長します。人との関わりは、デリケートであり、なかなか自分の思いを言葉にしない生徒もいます。私たち葵中職員は、生徒の変化に敏感でありたいと思います。職員一人一人の目には限界がありますので職員間の情報交換を大切にし、「あれ」と思うことに気付けるようにしたいと思います。また、生徒が心身の状態と相談の有無について、タブレット端末に回答する教育相談アプリ「デイケン」（※）を導入し、生徒からのSOSを今まで以上にキャッチできるようにしたいと考えています。そして、生徒に声をかけたり、必要な支援へつなげたりし、生徒にとって必要な対応をできるだけ早く行えるようにしたいです。この居場所づくりには、学校と保護者との連携が欠かせません。昨年度以上に、保護者の皆様からお子様のことを気軽に相談していただけるような関係になりたいと思っています。

生徒にとっては行事や部活、生徒会・委員会は大切です。葵中学校では、すべての学年で宿泊を伴う行事を行っています。家庭から離れ、友達と寝食を共にすることで得られる学びがあると思うからです。例えば、一年生で実施する海の学習では、友達と地引網で魚を捕ったり、砂浜で造形物をつくったりする活動を通して、仲間との絆を深めてほしいと願っています。私は、行事等を通して人と関わる喜びを実感する「絆づくり」を行うことは、生徒の成長に大切だと思っています。行事や部活、生徒会・委員会の活動を、職員と知恵を出し合い、工夫をして実施し、葵中生が充実した中学校生活を送れるように努めて参ります。

保護者の皆様、お気づきのことがありましたら学校へ御連絡ください。令和五年度も教育活動への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

※教育相談アプリ「デイケン」は、こころからだの連絡帳です。毎朝、生徒がタブレット端末から、心身の状態と相談の有無について回答します。毎日の健康と相談ニーズの把握により、生徒のSOSへの早期対応が可能になります。文部科学省委託事業として、昨年九月から大阪府吹田市に導入され、成果が出ています。現在、葵中で実施できるように準備をしています。

お別れの言葉

出会いと別れ

鈴木真利子（緑丘小へ）

　二年前の四月、校庭の桜の木々に迎えられて赴任したことを思い出します。葵中学校の生活信条である「あいさつ・おもいやり・いまがたいせつ」は、中学生だけでなく一緒に生活する私たち教師にとっても、大切な言葉であると思いながら過ごしてきました。
　新二年生の皆さんとの一年間は、毎日が刺激的で、あっという間の一日、一週間、一年が過ぎたように感じます。皆さんと向き合う中で大変なことも多くありましたが、それ以上に仲間と手を取り合い、少しずつ成長していく姿を間近で見ることができた貴重な時間でした。ありがとう。
　中学生として、きっとこの先も壁にぶつかったり、後ろを向きたくなる時があったりすると思いますが、「カラフルＡＯＩ」の精神を生かして乗り越えてほしいと願っています。

生活信条を大切に

三輪　恭之（細川小へ）

　四年間お世話になりました。葵中の生活信条はとても素敵です。「あいさつ」は人間関係の基本です。挨拶から人のつながりが始まっていきます。「おもいやり」で世の中は成り立っているといっても過言ではありません。ちょっとした優しさで人は勇気をもらったり頑張れたりします。人は日々、自己決定を繰り返します。自己決定の集大成が今なのです。今の決断が未来をつくっていきます。だから、「いまがたいせつ」なのです。葵中生の皆さん、生活信条を胸に、これからも中学校生活をよりよいものにしていってください。
　四年間、本当にありがとうございました。

六年間のすべてに感謝

北村　友恵（矢作北中へ）

　昇降口前の白木蓮が好きで、毎年三月は、つぼみが開くのを楽しみにしていました。でも、六年目の今年は、「まだ咲かないでほしい」という切ない思いで見つめていました。
　葵中は、私にとって母校のように大切で、誇りに思える場所です。これまで支えてくださったすべての方に感謝します。
　葵中生の皆さんは、物事を深く考え、それを必ず形にできるたくましさをもった人たちだと感じます。最後に一つ、皆さんは、「生きているかぎり、すばらしい存在」です。

未来へはばたくみんなへ

澤田　里奈（岐阜県神坂中へ）（旧姓　橙）

　今までありがとうございました。教師として初めて過ごした葵中での四年間を振り返ると、本当にたくさんの思い出があります。助けるより、助けられることが多かった四年間でした。
　葵中から離れて、生活信条の「あいさつ」「おもいやり」「いまがたいせつ」はとても大事だと改めて感じます。中学校生活はあっという間です。思いやりの気持ちをもって、この一瞬を大切にしてください。素敵なあいさつは人を笑顔にします。
　皆さんのこれからの活躍を遠くから願っています。

豊かな時間に感謝

小林　直子（竜海中へ）

　四年前、正門の桜に迎えられ、葵中に赴任しました。桜の下で新入生と写真を撮りました。夏は、四階から見るクヌギの若葉と枝ぶりは、とても魅力的。生徒たちは、「夢おどる」「葵の舞」の練習で大粒の汗をかいています。秋は、正門の正面のもみじの美しさに癒されます。文化祭や科技部の発表の準備に力が入ります。豊かな自然の移り変わりとともに、生徒たちの輝きを思い出します。
　多くの人と出会い、支えていただきながら、心に残る豊かな時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

お世話になりました。

田代　篤史（甲山中へ）

　二年前の四月、緊張しながら桜の木に迎えられ赴任したことを思い出します。
　葵中学校での二年間、多くの生徒や先生に関わらせていただきました。私の成長を支えてくださった方々に感謝しています。
　さて、今、世界は正解のない世の中になっています。より自分を高めていくためには、挑戦することが大事になってきます。その中で失敗することもあるでしょう。それは、成功への糧になります。自分の目標に向かって多くのことに挑戦していってください。遠いところからですが、これからの皆さんの御活躍と御健康を心から願っています。
　短い間でしたが、ありがとうございました。

感謝の一年

三浦　司（大門小へ）

　一年間という短い期間でしたが、大変お世話になりました。才能あふれる、葵中の皆さんと一緒に過ごした日々は、とても充実していて、教えられることがたくさんありました。特に、卒業していった旧三年生の皆さんからは、優しさと落ち着きのある日常こそが有意義な学校生活を生み出すことを改めて知らされました。
　葵中、並びに葵中に関わる全ての方々の益々の発展と御健康を祈っています。ありがとうございました。

「〝輝く〟人生」づくり

吉雄　郁高（六ツ美北中へ）

　一つのことを成し遂げようとするとき、形にしようとするとき、そこにはまず「準備」が必要です。技術でいうならば構想、設計、使用工具、材料等々でしょう。根気よくこつこつと地道な作業が続きます。「本当に大丈夫か？」「これで作り上げられるのか？」と不安にもなります。
　「人生」というとてつもなく壮大な作品づくりへと歩み出している皆さん、「将来」「夢」と先の見えない歩みですが、人生づくりの諸先輩からの声を聴き、進みは個々に違えども、小さな歩みを続けてください。「人生」という大作は必ず完成します。「〝輝く〟人生」づくりを心から応援しています。

ありがとう

濱田　恵子（矢作北中へ）

　三か月という非常に限られた時間でしたが、二年

六組の皆さんと楽しい時間を過ごすことができました。ありがとう！
皆さん一人一人を知って、コミュニケーションを取るには残念ながら時間が足りなかったのですが、もしもどこかで出会ったら、気軽に声をかけてくださいね。

Time Flies

鈴木あゆみ（蒲郡南部小へ）

あっという間の二か月間でした。短い間でしたが、葵中学校の皆さんと過ごす時間はとても楽しかったです。最初の授業で「なぜ教師になったのか」と尋ねてくれましたね。「教えることが好きだから」「英語を勉強することが好きだから」と私は答えました。
皆さん一人ひとりのたくさんの好きなことが夢へとつながることを願っています。
Thank you for everything.
May your dreams come true!

出会いに感謝

鈴木　桃実（岩津中へ）

一年前の四月に感じた新しく始まる生活に対する不安や緊張が嘘のように、葵中生の皆さんと過ごした時間は充実していてあっという間でした。保健室だけでなく、いろいろな場で皆さんと関わる中で、人のために考えて行動する姿や何事にも精いっぱい取り組む姿から、たくさん元気や感動をもらいました。この一年間、葵中学校で出会った皆さんと過ごした時間から、多くのことを学ばせていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。葵中で学んだことを胸に、新しい場所でも頑張っていきます。皆さんが健康で、自分らしく生きていけるよう、これからも応援しています。
一年間ありがとうございました。

お世話になりました

髙橋　直樹（翔南中へ）

六年間事務職員としてお世話になりました。
普段は職員室で仕事をしていることがほとんどですが、掃除のときや校舎を歩いているときなどに、挨拶や声を掛けてくれることがとてもうれしい瞬間でした。
葵中の先生方はとても熱心に生徒の皆さんのことを考えています。ぜひこれからも安心して学校へ通ってください。きっとこの三年間の中学校生活は特別なものになります。
六年間、本当に楽しい日々でした。一つのクラスのように語り合い、笑い声の絶えないあの職員室での日々が大好きでした。ありがとうございました。

優しさと素直さ

鈴木　千里（産休・育休）

葵中学校では、頼もしく熱心で優しい先生方と、明るく素直で一生懸命な葵中生に出会い、たくさんのことを学ばせてもらいました。そんな素敵な先生方や葵中生の皆さんと一緒に過ごせなくなるのは寂しいですが、今は自分のお腹の中にある新たな命と出会える日が待ち遠しくとても楽しみです。これからも葵中でたくさん感じた優しさと素直さを大切にして私も頑張ります。またどこかで会えたときには恩返しをさせてください。
四年間、本当にありがとうございました。

My Best Memory in Japan
I came to this great school four years ago and I had great experiences with the teachers and students. I was happy your English improved a lot because you did your best at our GCT classes. I will never forget this great experience. Thank you very much from the bottom of my heart.
Please don't stop speaking English.
I wish you all the best.
Good luck to you.　　Chike

お世話になりました

指導員	田村　康則	城北中へ
講師	加藤　政幸	城北中へ
教員支援	伊藤いず美	退職
給食補助	杉浦　幸子	井田小へ
通級指導	髙津　幸臣	南中へ

よろしくお願いします

《令和五年度　転入者一覧》

事務主査	天野　浩人	根石小より
教諭	金澤　徹	大門小より
教諭	中本　智裕	矢作北小より
教諭	西田　雄哉	新任
講師	杉浦　雅己	福岡中より
講師	下司登美子	滋賀県守山中より
講師	森原　維子	六ツ美中より
講師	鮫島　悠	連尺小より
講師	忍田　萌人	群馬県宝泉中より
再任用	手嶋　史枝	竜海中より
再任用	近藤　康雄	岩津中より
指導員	山本　良平	男川小より
通級指導	太田　一弘	西三県民より
講師	大山　和久	甲山中より
養教支援	岩月　裕美	岡崎小より
給食配膳	鳥居　久恵	梅園小より
ＡＬＴ	エバーハルド・デイモン	東海中より

新年度にかける想い

誓いの言葉

新入生代表

今日、私たち二四三名は、伝統ある葵中生の一員となります。新しい仲間と入学式を迎えることができ、本当にうれしく思います。
葵中学校には生活信条として、「あいさつ」「おもいやり」「いまがたいせつ」の三つがあると教えていただきました。
私は小学校のときに、「あいさつ」の大切さを学びました。中学校でも、自分と相手の心をつなぐあいさつを心がけます。また、伝統行事である「海の学習」では、「おもいやり」を心に、協力し合うことで、新しく出会う仲間との絆を深めていきたいです。それから、私は、昨年度、コロナ禍で制限されたさまざまな行事が、元のようにやれる喜びを強く感じました。日々の生活を当たり前にあることだと思わず、一つ一つのことを「いまがたいせつ」と考えて生活したいです。
これらの生活信条を心に留め、仲間と共に勉強や部活動、行事などが行えることに感謝し、先輩方を目標にして取り組んでいきたいです。
私たち二四三名は、何事にも挑戦する気持ちを大切にし、新たな伝統をつくり上げられるよう努力を続け、立派な葵中生になることを誓います。

お祝いの言葉

歓迎の言葉

生徒会長

一日一日と暖かくなり、春の日差しが心地よく感じられます。新たな一歩を踏み出された新一年生の皆さん、御入学おめでとうございます。皆さんが入学されるのを、とても楽しみにしていました。

中学校生活が始まる今、様々な思いを抱いていることと思います。新たなスタートにわくわくする気持ち、勉強面でついていけるか、新しい先生や友達と仲良くできるか不安に思う気持ち。でも、安心してください。葵中には、皆さんを優しく見守り、助けてくださるたくさんの先生方がいます。私たち先輩も、全力で支えます。

皆さんには、様々な行事を通して多くの友達と仲を深め、楽しい思い出をたくさん作ってほしいと思います。体育大会では、クラス対抗リレーやより絆が強くなる生徒会企画の競技があります。学級の仲間と団結することで、最高に楽しめます。また、文化祭ではダンスや歌、楽器演奏などのステージ発表、みんなで協力して作り上げる合唱コンクールがあります。挑戦し、全力で取り組み、自分自身を高めていきましょう。

最後に、葵中には常に心がける生活信条があります。「あ」あいさつ、「お」思いやり、「い」今が大切。葵中生の一員になった皆さんにも、この生活信条を大切にしてもらいたいです。私たちと共に、楽しく、溌剌（はつらつ）とした葵中学校を作っていきましょう。

葵中生および保護者の皆さまへ

ＰＴＡ会長

葵中生並びに保護者の皆さま、御入学、御進級おめでとうございます。

本年度、ＰＴＡ会長を務めさせていただきます小野山と申します。

コロナは収まりつつあり、中止になっていた行事も復活していくことと思い、嬉しく思います。

役員一同、保護者の皆様の声を大切にし、そして先生方の力をお借りしながら子供たちが、健康で安心・安全に過ごせるような環境作りを心掛けていきたいと思っております。初就任ということもあり、至らぬ点もあろうかと思いますが、今後とも皆様の御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和五年度 父母教師会 役員
会長
副会長
副会長
副会長
副会長
副会長
書記
会計
会計監査
会計監査
家庭教育委員

令和五年度前期生徒会役員

会長	役員					
	男子			女子		
三年三組	三年一組	三年二組	三年六組	三年一組	三年二組	三年五組

表彰の記録

全国中学生創造ものづくり教育フェア　優秀賞

市剣道選手権大会　中学二年女子の部　二位

市ハンドボール一年生大会　ハンドボール部　優勝

5月の予定

- 二日(火)　海の学習説明会（一年）
- 九日(火)　伊賀川Ｐはじめの会
- 一〇日(水)　委員会
- 一一日(木)　内科検診（二年）
- 一六日(火)　健全育成協議会
- 一七日(水)　生徒議会
- 一八日(木)　ひまわりＰ
  歯科検診（全校）
  修学旅行・進路説明会(三年)
- 二二日(月)　中間テスト一日目
- 二三日(火)　中間テスト二日目
  伊賀川Ｐ
- 二五日(金)　内科検診（一年）
  私立高校・専修学校説明会（三年）
- 二九日(月)～三〇日(火)
  海の学習（一年）

※四月二九日(土)～
第六七回岡崎市総合体育大会